

令和6年度 第4回総合教育会議

日 時：令和7年2月15日（土）10時から

場 所：小田急電鉄海老名本社6階イベントルーム

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) ロマンسカーミュージアムと教育委員会の連携

(2) 教育大綱の取組について

- ・ 放課後児童クラブの充実

(3) 小田急電鉄「A0i スクール」の取組について

【 休憩 】

4 企業紹介

【小田急電鉄様】

5 閉 会

令和6年度第4回

海老名市総合教育会議

令和7年2月15日（土）

@小田急電鉄海老名本社

協議事項

- ◆ ロマンスカーミュージアムと教育委員会の連携
- ◆ 教育大綱の取組について・・・放課後児童クラブの充実
- ◆ 小田急電鉄「AOiスクール」の取組について

企業紹介

小田急電鉄株式会社

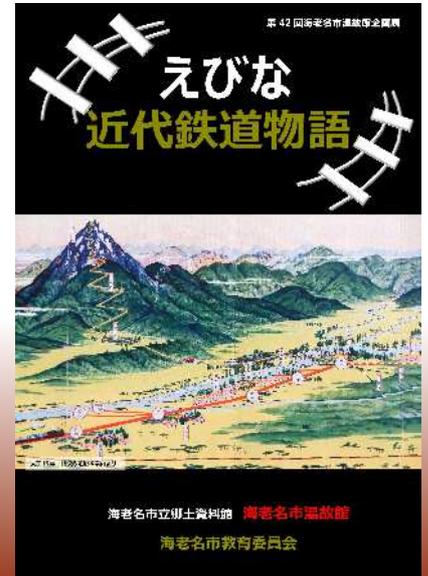
ロマンスカーミュージアム と教育委員会の連携

教育部教育総務課

歴史・文化財分野での連携

連携のきっかけ

- 令和3年4月 ロマンスカーミュージアム開館
小田急電鉄及び関連する歴史資料を保有
- 令和5年3月～6月
温故館企画展「えびな近代鉄道物語」開催
展示について協力依頼



自動遮断器第1号の海老名3号踏切（河原口）付近を走る小田急線車両
昭和28(1953)年 ロマンスカーミュージアム 提供



鉄道模型の展示

期間中来館者数 4,552人



モハ1号の顔出しパネル

ロマンスカーミュージアムでミニ展示 相模国分寺跡のあるまち海老名 令和5年5～8月

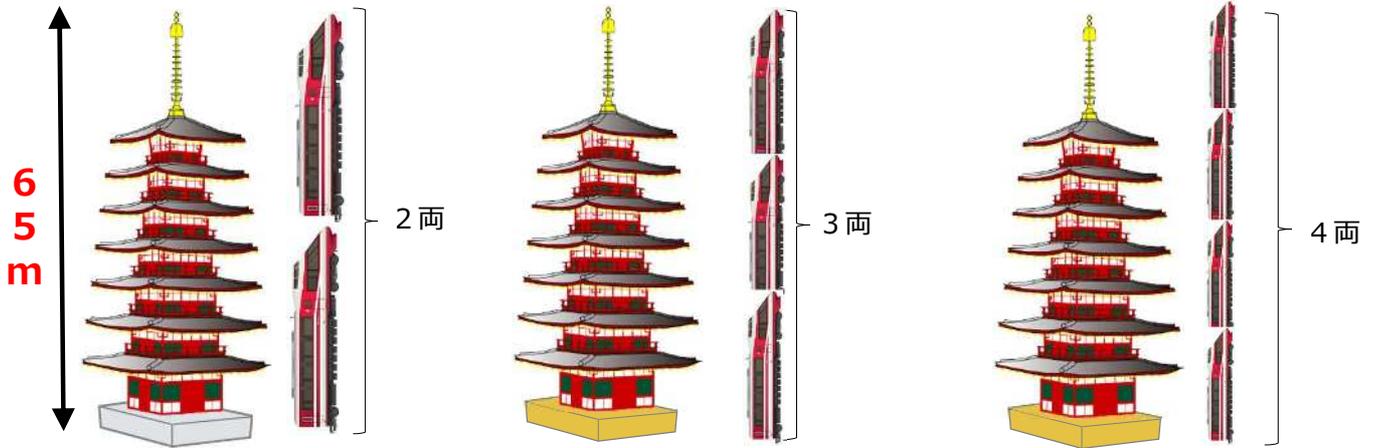


期間中来館者数 50,280人



エントランス付近での展示の様子

クイズ大会



①HiSE2両ぶん

②HiSE3両ぶん

③HiSE4両ぶん

(公財) かながわ考古学財団との連携

「わが街の推し遺跡!!～聞いて!みて!!こんなにすごい私たちの街の歴史～」推し遺跡パネル展 令和6年11月6日～18日



期間中来館者数 4,940人

展示風景



ガイドウォーク「廃駅と遺跡」

効果

- 鉄道を切り口に海老名の歴史や文化財に触れる機会
- 鉄道と文化財の相互乗り入れ
- 鉄道のまち海老名を再発見

今後の連携

- 海老名市の鉄道開通100年 & 小田急線開通100年記念
- 近代鉄道遺構のP R
- 保存車両の歴史的背景や意義の調査
- さまざまな接点を利用して相互に海老名をP R

ロマンスカーミュージアムにおける
教育関連事業について



学校団体等の受入状況

現状

基本情報

- 10名以上の団体に対して、HP団体予約Googleフォームから申請受付
- 9つに分類し、2021年10月からの集計。【図1】【図2】
①教育/幼保 ②教育/小中 ③教育/特支 ④教育/高校 ⑤教育/大学専門短大
⑥法人 ⑦行政 ⑧ツアー その他
- それぞれの件数は上位から順に以下の通り。
 - ⑥法人：462件（※1）
 - ①教育/幼保：158件
 - ③教育/特支：61件
 - ⑧ツアー：49件
 - ②小中：41件
 - ⑦行政：16件
 - ④教育/高校：10件
 - ⑤教育/大学専門：7件
 - ⑨その他：3件
- （※1）法人の内訳としては、「一般企業」「各種団体」「学童クラブ」「障がい者団体」などを含むが、半数以上は「学童クラブ」「障がい者団体」の状況。
- 団体所在地エリアについては、2022年7月からの集計。【図3】【図4,5】
- 約806件の内、上位3位は右記の通り。①横浜 ②相模原 ③海老名 ④川崎

団体区分/9分類

図1

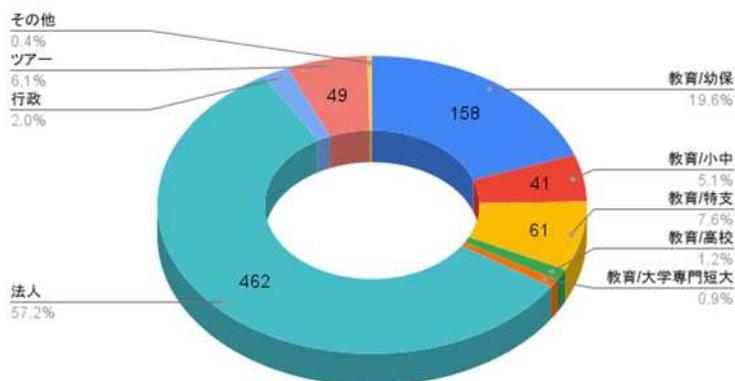


図2

カテゴリー	数
法人	462
教育/幼保	158
ツアー	49
教育/特支	61
小中	41
行政	16
教育/高校	10
教育/大学専門	7
その他	3

団体情報/所在地

図3

「団体情報/所在地」のカウント数

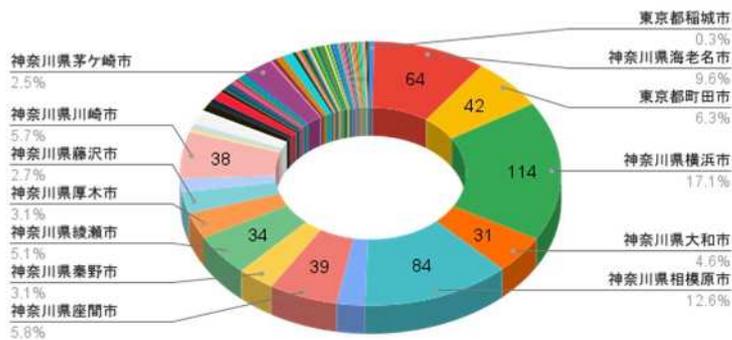


図4

順位	市区町村	数
1	横浜市	114
2	相模原市	84
3	海老名市	64
4	東京都町田市	42
5	座間市	39

図5

順位	市区町村	人口数
1	横浜市	3,772,726
2	川崎市	1,551,462
3	相模原市	724,098
...
13	海老名市	141,223

出典 : <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc30/jinko/jimkotosetai.html>

海老名市内の団体 (2024年度の状況)

学校名	来校数	来館人数
中学校	3	42
小学校	2	49
特別支援学校	1	17
保育園	8	221
幼稚園	3	273
児童発達支援・放課後等デイサービス	4	69

※中学校・小学校の来館は主に支援級の生徒

その他の取り組み

中学生職業体験の受け入れ

2024年度 1回（海老名市1校）

2023年度 3回（海老名市1校、座間市1校、厚木市1校）

2022年度 2回（海老名市2校）



- 2022年4月 子ども向けイベント第1弾開催 (@有馬図書館)
- ・小田急乗務員によるおしごと紹介
 - ・ロマンスカー絵本の読み聞かせ
 - ・缶バッジづくり&ペーパークラフトワークショップ
- 2023年3月 子ども向けイベント第2弾開催 (@有馬図書館)
- 2024年8月 小学生向けワークショップ開催
- ・小田急線で神奈川の地理を学ぶワークショップ



今後の展望

今後の 展望

学校団体受入の整備

- ・現状の課題の洗い出し（ハード面・ソフト面）
- ・館内・館外施設の確保（団体向け食事対応や大型団体受入時の説明会場など）

学校団体向けプログラムの造成

- ・他館（特に鉄道系博物館。鉄道博物館と相談）の実施状況を基に、ロマンスカーミュージアムオリジナルプログラムの造成
- ・小学校・中学校・高等学校それぞれの学年や教育指導要領にあわせたプログラムの造成（細分化が出来ない場合は、大きく科目毎に分け、いくつか検討）
- ・海老名車両基地の地理的、小田急電鉄(株)本社移転による人的アドバンテージを最大限に活用（鉄道会社、車両を活用したプログラムなど）

海老名市や企業との連携を図り地域特性を生み出す

- ・海老名市教育委員会、神奈川県と連携し、ロマンスカーミュージアムならではの楽しみながら学べる優勢の確立
- ・海老名市や近隣行政の企業と連携し、一体で学びの周遊ができるプランやツアーの造成（雪印メグミルク工場、JAXA相模原、日産自動車座間事業所など）

「教員のための博物館の日」への参加

国立科学博物館主催&日本博物館協会共催で、全国の博物館で開催されている事業「教員のための博物館の日」に2024年度より参加しています。こちらの事業は学校教員に博物館に親しみを持ってもらうこと、学習資源を知ってもらうことをねらいとしたもので、全国約60の博物館などで開催しています。

【開催実績】

開催日：2024年8月19日(月) 10:30～15:00

申込期間：2024年7月13日(土)～7月31日(水)

参加人数：16名（当欠3名）

【当日のスケジュール】

10:15～10:30 集合・受付

10:30～11:00 施設概要・団体利用について

11:00～12:00 館内自由見学(1階・2階・屋上)

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～13:45 選択制プログラム参加(館内ツアー、サイエンス、ワークショップ)

13:45～14:30 質疑応答・意見交換

14:30～15:00 アンケート提出・その他



小学校3年 社会科・歴史
「変わるわたしたちの暮らし」



総合的な学習



小学校3～4年 社会科・地理
「わたしたちの好きなまち」
「わたしたちの県のまちづくり」



総合的な学習



それぞれのテーマについてタブレットを活用して、[館内を巡りながら学習できるコンテンツ](#)の開発を検討中

放課後児童クラブの充実

教育部学び支援課

令和6年度放課後児童クラブの現状

放課後児童クラブの利用者、放課後児童クラブ数（支援単位数）は年々増加



近隣市と比較しても、海老名市は利用率が
に高くなっています！



令和6年度事業費
667,185千円

放課後児童クラブの安定的な運営のため、市は様々な補助金を交付

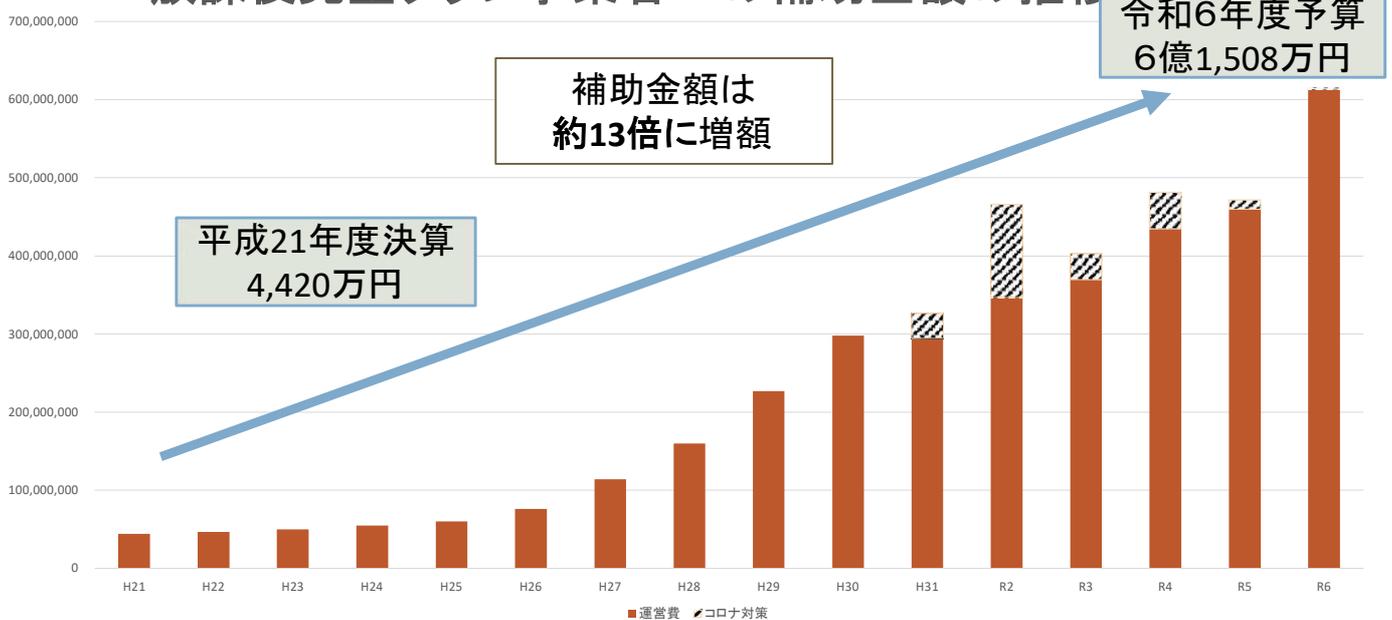
市の放課後児童クラブは民設民営で運営



スクールライフサポート認定者へ保育料を補助
(月額12,000円を上限)



放課後児童クラブ事業者への補助金額の推移



放課後児童クラブ事業者等推移

年度	支援単位数	補助金	利用児童数	利用率
H21	18	44,200,000	604	8.1%
R4	61	481,328,000	1,938	27.3%
R5	61	471,609,000	2,100	29.6%
R6	67	615,080,000	2,190	30.9%

- ・ 放課後児童クラブ（支援単位数）の増

- ・ 利用児童数の増

放課後児童クラブ数及び利用数はともに過去最高

- ・ 利用率の増

令和5年度 神奈川県内の市で最も利用率が高い

令和7年度 放課後児童クラブ関係の取組みについて

令和7年度予算関係は、案としての情報提供となります。

3月の市議会を経て、確定となりますので、変更の可能性もあることをご承知おきください。



放課後児童クラブ事業者への補助

1 新たな取組み

- (1) 朝の児童預かり事業補助金(市単独)
- (2) 送迎支援事業補助金 (国・県・市 各1/3)
- (3) 移転関連費補助金 (国・県・市 各1/3)
- (4) 耐震改修工事費補助金 (市単独)

2 補助金額の増

育成支援体制強化事業(国・県・市 各1/3)



放課後児童クラブ事業者への補助

3 継続して行う補助(国・県・市 各1/3)

- (1) 基礎運営費に係る補助金
平均利用人数、開設日数、開設時間、小規模クラブ(19人以下)、障がい児受け入れ等について国の基準額と同額となるように予算要求
- (2) 人件費に係る補助金
 - ・常勤職員月9,000円相当の処遇改善
 - ・支援員の経験年数や研修受講により3段階で年額13万1,000円から39万4,000円まで補助
- (3) ICT関連補助金
新規の放課後児童クラブにICT関連機器導入経費を年額25万円まで補助

放課後児童クラブ事業者への補助

- ・学童保育関連の令和7年度予算は、約6億9,500万円となる見込み
- ・国の補助メニューをできるだけ活用
補助メニューに応じ、国の基準額と同額程度で補助金を交付
- ・放課後児童クラブへの補助金は、国・県・市が3分の1ずつ負担して交付
- ・国の補助メニューがないものについては、市が独自で補助
- ・補助メニューは、放課後児童クラブ事業者からの要望をきき、市で検討して取り入れ

保護者への保育料の補助

学童保育保護者支援補助金

スクールライフサポートの認定者に放課後児童クラブの保育料の補助金を月額12,000円を上限として交付しています。低学年ほど保育料が高い現状があるため、令和7年度は補助額の増額を行う予定です。

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (R7.1月現在)
申請件数(件)	174	180	200	190
補助金額(千円)	20,644	22,468	23,558	24,644



放課後児童クラブの課題



令和6年度は、第一希望に行くことができない児童はいるが、行き場のない待機児童は生じていない状況でした。
令和7年度は現在確認中です。

社会情勢の変化による共働き世帯の増



駅周辺及び市役所周辺の開発に伴う人口の増

放課後児童クラブの需要の増 ↑

- 待機児童が生じないよう企業や放課後児童クラブ事業者との連携を行います。
- 放課後児童クラブ事業者の支援を継続して行います。
- 保護者のニーズを把握し、適切な施策を実施できるように努めます。

今後も、海老名のこどもたちのために努めてまいりますので、御協力のほど、ぜひお願いいたします。



こどもの「好き」から、社会につなぐ

～不登校×小田急=キャリア支援事業～

デジタル事業創造部 別所 堯俊

自己紹介



AOiスクールの生徒と新宿駅にて



生徒が撮影してくれた運転中の私



デジタル事業創造部
AOiスクール

べっしょ たかとし

別所 堯俊

つらいときに支えてくれた
 鉄道に関わって生きたい！

鉄道の現場で働きたい！

- 2009年 私立中学校 入学、6月ごろから**不登校**に
- 2012年 不登校のまま卒業、公立定時制高校 入学
- 2015年 専門学校 入学
- 2017年 小田急電鉄 入社
- 2020年 **海老名電車区** 配属、運転士に
- 2021年 運転士を兼務しながら検討開始
- 2023年 AOiスクール プレ開校
- 2024年 **AOiスクール** 本開校

なぜ小田急が 「不登校」という社会課題に取り組んでいるのか？

2

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

教育のプロじゃなくて、大丈夫なの？

3

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

- AOiスクールの概要 -

4

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

新規事業としてチャレンジ [AOiスクールの概要]

- 社会課題をビジネスで解決することを目指す、新規事業アイデア公募制度「climbers」発の事業
- 起案者2名の実体験を基点に2021年検討を開始、2023年にプレ開校

未来に挑戦する人材とアイデアを育てるオープンコミュニティ



既存の事業や組織の枠組みを超えて、社員が新たな事業の創造にチャレンジすることで、イノベーションをリードする人材の育成、イノベティブな風土の醸成を図る制度です。

- ◆ AOiスクールを含む 5件が事業化
- ◆ 自治会DX化や獣害問題など、自治体や地域の課題を解決する事業が中心

事業化した他の事業





5

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

こどもに合わせた3つのコース [AOiスクールの概要]

- こどもの状況に合わせて、始めやすい通い方を選ぶように3つのコースを展開

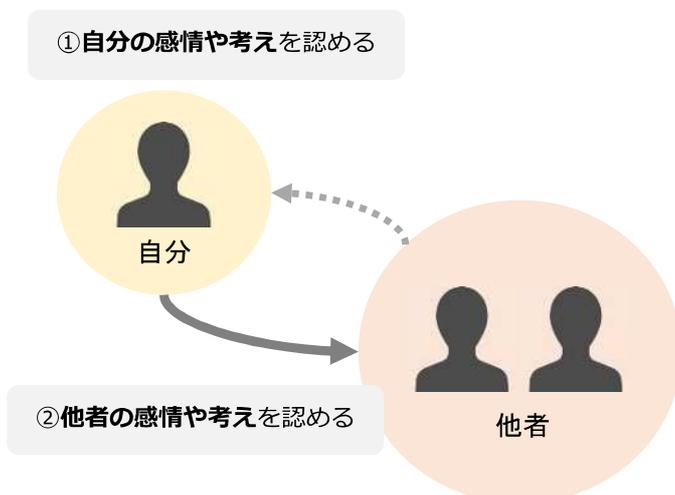
<p>01 善行コース</p>  <p>藤沢市善行のリアル教室への通学がメイン ◆ターゲット◆ ・相互のコミュニケーションを求める生徒</p>	<p>02 バーチャルキャンパスコース</p>  <p>メタバース空間への通学がメイン ◆ターゲット◆ ・相互のコミュニケーションを求める生徒 ・リアル教室への通学が難しい生徒</p>	<p>03 ライブセミナーコース</p>  <p>学習コンテンツの視聴がメイン ◆ターゲット◆ ・好きをより知りたい生徒 ・外出やコミュニケーションに抵抗を感じる生徒</p>
--	---	--

6

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

「I'm ok, You're ok」 [AOiスクールの概要]

- 自分を自分で認める「I'm ok!」と相互に相手を認め合う「You're ok!」が教育哲学
- 生徒に教えるのではなく、生徒とスタッフが対等な関係で一緒に取り組む



- ・一緒になってゲームや遊びに取り組む
- ・スタッフも生徒も“あだ名”呼び
- ⇒スタッフが「I'm ok, You're ok」を体現

7

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

運営スタッフ [AOiスクールの概要]

- 運転士、車掌、整備士など、多岐にわたるスタッフが参画
- 実社会で活躍するプロフェッショナルと、**対等な関係**でコミュニケーションを取ることができる



普段の業務中に生徒と出会うことも…

各スタッフが業務での経験や得意なことを活かして生徒をサポート

8

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

カリキュラムをあえて設けない [AOiスクールの概要]

- こどもの「好きなこと」をサポートする分、書籍や学習関係の教材も準備している
- 「好きなこと」「やりたいこと」を引き出す信頼関係とコミュニケーションが重要である



鉄道関係に限らず書籍を準備



鉄道をきっかけに
数学や理科を学ぶことも



自学自習ができる
オンライン教材を導入

9

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

スクール外からも学びを (AOiスクールの概要)

- 小田急電鉄施設を中心に課外学習を定期的を実施
- スタッフ以外のゲストを招くオンライントークイベントも提供



社内アセットを利用した
課外学習

昨年は特急ロマンスカーを貸切、スタッフが運転
今日は大野乗務所を見学中

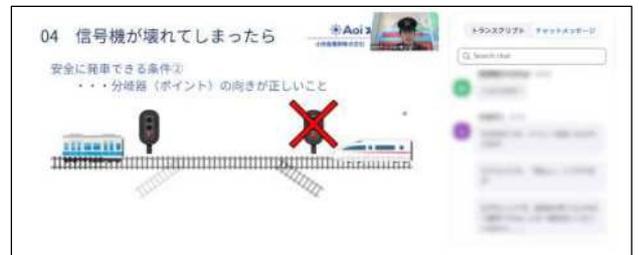


生徒の興味に合わせて
社内外からゲストを招待

- ・ 鉄道のダイヤ作成に携わった人
- ・ 鉄道を学ぶ短期大学の先生
- ・ 鉄道写真家さんなど

受け身で学びたい声にも応える (AOiスクールの概要)

- ライブセミナーコースでは、テーマに沿ってセミナーとワークを配信
- 好きなことをより深く知ること、社会との接点を繋ぎ続ける



ライブセミナーの特徴

- ・ 鉄道に関するテーマに沿ったオンラインセミナーとオリジナルワーク
- ・ 顔出し、声での発言は不要
- ・ テキストチャットによる質問やコメントが可能

⇒気軽に参加できる仕掛け



- 進路選択のロールモデルや、同じ経験をした大人との出会いを価値として提供できた
- 復学するもよし、そのまま通うもよし、各生徒にとって最も良い居場所を

Kくん
(中学3年生)

★中学には別室登校で毎日通学
★スクールカウンセラーから紹介

スタッフ 全員

将来は小田急の運転士になりたい！

就職するために何が必要か一緒に考えよう！

現在

- ・進路を検討し、目標の高校を定める
- ・将来の就職に向け、学習に取り組む姿勢

提供価値

- ・進路選択を考えるきっかけとして、ロールモデルとなるスタッフ自身の経験

Yさん
(中学1年生)

★私立中学校でいじめにあい不登校
★詳しくはないが、鉄道路線や車両に興味

スタッフ いとーちゃん
駅係員・不登校経験者

どんな経験をしたんですか…？

私は当時こんな経験をしたよ！今はこういう仕事をしていて…

みんなで話すのも楽しい！

現在

- ・社会や他者への信頼を取り戻し、在籍校へ復学した

提供価値

- ・自身と同じ経験をした大人との出会い
- ・「好き」を共有し、自分らしく居られる場所

- こどもの外出機会や成長により、保護者にとっても「家事や心理的負担が軽減した」といった声があった
- 保護者とコミュニケーションを密に取ることで、信頼関係が構築された

本人にとってとても好きな場所と感じている様で、いつもスタッフさんと遊んだことを話してくれ、私もそれを聞くのが楽しみになっています。

スクールの日は朝、自分で起き、朝食の準備やら全て支度を一人でこなせるようになりました。

毎回、今日はこんなことをしました！という写真付きのメッセージに、我が子が写っているのがとても嬉しいです。
ここ何年も見ていない笑顔の時は、本当に驚くと共に感謝の気持ちでおります。



AOiスクール保護者の会 (slack)

- ・毎日の様子をコメントと写真付きで保護者へ共有
- ・チャットにより個人の相談も受けやすい体制

- 小田急だから、できること -

大切にしたいこと (小田急だから、できること)

- こどもの居場所づくりにおいて大切にしたい視点として「居たい」「行きたい」「やってみたい」がある
- こどもの主体性を尊重し、こどもの声を踏まえた場所づくりを行う必要がある

こども・若者の居場所づくりにおいて大切にしたい視点

- 居場所づくりにおいて重要なことは、**こども・若者の主体性の尊重**である。
- その場を居場所と感じるかどうか等は、**本人が決めること**である。
- そうした観点から、こども・若者の声（視点）を軸に「居たい・行きたい・やってみたい」の3つの視点で整理した。

“居たい”

- 居ることの意味を問わないこと
- 信頼できる人、味方になってくれる人がいること
- 過ごし方を選べること
- ありのまま、素のままでもいられること
- 気の合う人がいること
- 安心・安全な場所であること
- 誰かとコミュニケーションできること
- 別の目的をもった人がいても、同じ空間にいられること

“行きたい”

- 自分を受け入れてくれる誰かがいること
- 身近にあること
- 気軽に行ける、一人でも行けること
- お金がかからずに行けること
- 誰でも行けること
- 行くきっかけがあること
- 自分と同じ境遇や立場の人がいること
- いつでも行けること

“やってみたい”

- いろんな人と出会えること
- 好きなこと、やりたいことができること
- 自分の意見を言える、聴いてもらえること
- 一緒に学ぶ人、学びをサポートしてくれる人がいること
- いろんな機会があること
- 未来や進路を考えるきっかけがあること
- あこがれを抱ける人がいること
- 新しいことを学べること

「こどもの居場所づくりに関する調査研究 報告書概要」(令和5年3月) こども家庭庁 より一部抜粋

「不登校の心理」を参考にした居場所 〔小田急だから、できること〕

- 駅から近い場所に教室を設けたり、オンラインを活用したりすることで、遠方からでも通いやすく
- 一緒に楽しむことで、堂々と通える「カッコいい場所」を目指したアプローチ
- 特色を強くアピールし、こどもに「行ってみようかな」と感じてもらう

駅から近い・オンラインも



- 学校の友達との遭遇を避ける
- AOiスクールでは、遠方から参加する生徒が多い（東京、埼玉から通う生徒も）

堂々と通える場所



- 学校以外の学びの場所「オルタナティブスクール」と称する
- 好きなことを話せる、あこがれの人と出会う「カッコいい」場所

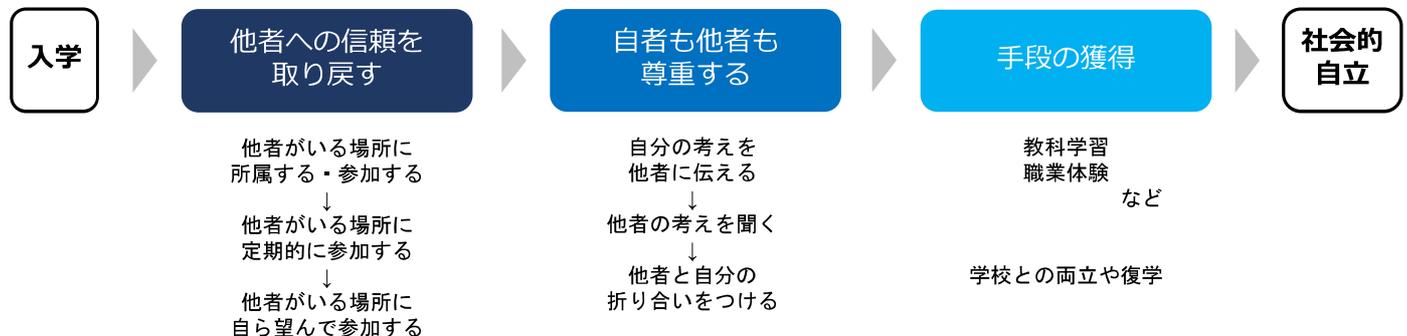
特色を強くアピール



- こどもが自ら「行きたい」と思える居場所が必要
- スタッフや施設により、一歩目のハードルを下げていく

AOiスクールメソッド 〔大切にしたいこと〕

- 実際の生徒の成長を踏まえて策定したメソッド
- 失った社会への信頼を取り戻し、自らの進路を主体的に考えるまでのステップ
- **ステップが戻るのは退化ではなく、行ったり来たりしながら少しずつ前に進む**



AOiスクール

小田急という安心感

鉄道のプロ

憧れ・わくわく感

さまざまなスタッフ

豊富な活動環境

スタッフの役割 〔大切にしたいこと〕



- 自分自身の将来像を描くための**ロールモデル**的役割
- 進路を指導するというよりも、実社会での豊富な経験を基に**一緒に考えてくれるサポーター**的役割
- 生徒だけでなく保護者にとっても、生徒の将来を考えるサポーターとしてアドバイス



鉄道高校→運転士
自分のやりたいことを叶えた経験



長年現場管理職として活躍
鉄道員の教育に精通



専門学校→車掌
不登校や昼夜逆転生活を経験



管理部門で活躍
不登校児童生徒の子育てを経験

小田急電鉄の考えと役割 〔小田急だからできる居場所〕



- 「子育てパートナー宣言」「こどもIC運賃50円」など、子育て世代を応援している
- 一定の知名度のある“会社”が不登校問題に取り組むことで、社会的にインパクトを与える



クラウドファンディングでの応援メッセージ

- 他に5個のプロジェクトを支援中 23/06/25

企業からの不登校支援の取り組み、とても心強いです。社会への影響力の大きさ、不登校でも応援してくれる企業がある（だから学校行けなくても大丈夫）とのアピールは今現在トンネルの中にいる多くの親子の力になると思います。
- 23/05/25

不登校の息子がおります。ぜひこのような輪が他の企業さんにも広がってくれる事を願います。

AGIスクールプロジェクト（小田急電鉄株式会社）ご支援ありがとうございます！
今でも学校以外の学びの場が少なく、自分に合った場所を見つけないで苦しんでいるかと思う
- 23/05/29

プロジェクトの趣旨に感動しました。
そして、このプロジェクトが実際に不登校を経験したお二人の運転士さんの提案から始まったこと。その提案を採用し、挑戦を後押しする会社の姿勢にも感動しました。
お二人の運転士さんを応援し続けます。そして、会社としてもそのお二人を応援、支援し続けてください。お願いします。

- 答えあわせ -

1つ目の疑問 (答え合わせ)

なぜ小田急が
「不登校」という社会課題に取り組むのか？

なぜ小田急が「不登校」という社会課題に取り組むのか？

- 子育て世代を応援するという小田急電鉄の想いと社会にインパクトを与えられる企業である
- こどもの好きなことや興味に応えられる「鉄道」というコンテンツ力がある

子育て世代を応援する



コンテンツ力



22

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

2つ目の疑問 (答え合わせ)

教育のプロじゃなくて、大丈夫なのか？

23

Copyright 2025 Odakyu Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved.

教育のプロじゃなくて、大丈夫なのか？

- 鉄道会社は、こどもに憧れられる「鉄道のプロ」であると同時に、「安心と信頼を提供するプロ」でもある
- 実社会で活躍する大人と対等な関係でコミュニケーションをとることで自分のやりたいことを主体的にとらえる
- 教科学習は「プロ」が提供する教材の力を借りる、得意なジャンルの分担が大切

プロフェッショナル



教育のプロの力を借りる



- さいごに -

AOiスクールと皆さんで解決したい課題 [さいごに]

- > 学校以外でも「その学びができる」ということを大人たちへ発信していく
- > こどもが不登校になっても絶望しない／焦らない社会へ



不登校になっても、絶望せず希望を持てる社会へ

AOiスクールの活動発信



X(旧Twitter)



YouTube



note



←公式Webページ
オンライン無料相談も実施中です！